

第96回 生体制御学セミナー

動物の姿は変幻自在に進化しない

・・けど、どうして？

—EvoDevo からみた表現型進化—

入江 直樹 先生

総合研究大学院大学, 統合進化科学研究センター, 教授

日時: 2026年9月11日(金) 15:00~16:00

場所: 理学部講義実験棟1番教室

要旨

人間が遠い将来的に阿修羅像のように複数の顔や腕をもった生物に進化する可能性はどれほどあるのでしょうか。現代生物学では明確な答えを出すことはできませんが、古生物学的観察からすると、そんな進化をする可能性は低いと考えられています。意外にも動物の姿かたちの多様性は限られているからです。

しかし、こういった仕組みで変幻自在な進化が制限(拘束)されているのでしょうか。単に適応的だったから変わる必要がなかった？その姿にとどまるような淘汰圧がかかった？

このセミナー発表では、体の構築過程(胚発生)と進化の一般的な関係則および進化的多様化を制限する進化メカニズムについて、私の研究を踏まえて紹介し進化発生生物学の謎について皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

問い合わせ先: 津田佐知子
stsuda@mail.saitama-u.ac.jp